

【大会日程、表彰】

選手集合時間 ≪型試合選手 9 時 15 分≫ ≪組手試合選手 11 時≫ ≪グラップリングのみ参加選手 15 時≫

9 時 **開場** 受付、午前開会式なし（シニアマスターズの軽量級のみ計量必要前日、または当日計量）

9時20分 審判講習会 審判はM(メイン)コート集合

10 時 型試合開始

11 時 45 分 型試合終了予定

12 時 開会式 司会 成田陽子 I.K.O.N.極真会館横浜川崎支部 支部長

(組手選手は出場コートに、午前型試合3位以上入賞選手はメインコートに整列)

開会太鼓 I.K.O.N.極真会館東日本本部 成田道場 師範代 成田和政

君が代斉唱 闘う歌姫 前田 瑠美 極真空手弐段

大会役員ご挨拶 大会名誉会長 衆議院議員 田中和徳

大会会長 神奈川県議会議員 杉山信雄（成田道場特別相談役）

大会副会長 川崎市議会議員 松原成文

ご来賓 **ご挨拶** 成田道場特別相談役 **シャンゴの鷹** **高橋 孝** オリオン科学(株)代表取締役社長

I. K. O. N. 極真会館中村道場 代表ご挨拶 中村昌永

大会主催者ご挨拶 I.K.O.N.極真会館東日本本部 本部長 成田武治

武魂杯返還 第20回 M.V.P 全日本シニアマスターズ優勝 兼弘 彰

型試合上級優勝者型演武 パラカラテドウエキシビション

12 時 30 分 組手試合開始

17 時 30 分 組手試合終了予定

シニアマスタース M.V.P (賞金 10 万円) ≪武魂杯特大カップ贈呈 次大会にて返却≫発表、表彰
閉会式無し

17 時 40 分 グラップリング試合開始予定

18時30分 グラップリング試合終了予定

《表彰》 組手、型共に、ワンマッチ～3人は優勝のみ、4人～7人は準優勝まで、8人以上は3位まで（組手2人、型1人）が表彰されます。

特設表彰スペースにて随時(各カテゴリー終了 30 分後より)表彰彰 (写真撮影可)

【試合規定、注意事項】

大会会場は他団体、他者の利用があります、入口、通路、会場での態度にお気を付け下さい。武道空手の礼節重視を示すためにも、皆様のご理解とご協力をお願い致します。

シニアマスターズ軽量級以外の体重計量はありませんが、相手からの指摘がある場合は体重測定し、申込時体重+5kg以上は失格または、注意、減点 付加になる場合があります

(計量は前日 I.K.O.N 極真会館横浜関内道場 18 時～20 時か、当日開会式前までにメインコートにて計量を行ってください。)

道着の腕まくり、袖を肘より短く切る事は禁止です。

各試合コートに試合進行 No を表示致します、**選手は各自の責任で自分の試合の 5 試合前には出場コートで待機して下さい。**試合時にいない場合は失格となりますので、特に幼年、低学年はセコンド、保護者も注意して下さい。

セコンドは 1 選手 2 人としします(ビデオ撮影可)応援の際は必ず座り、床やマットを叩く、怒鳴る罵声等礼節のない応援は禁止です、悪質な場合、セコンド退場、選手失格の場合もあります。(アリーナでのビデオ三脚使用禁止、アリーナ以外のスタンド席は可)

大会中の負傷、急病の応急処置は致しますが、それ以後の責任を主催者は負いません。

必ず、スポーツ保険に加入して下さい。

大会会場付近には、有料駐車場はありますが、混雑が予測されますので、電車、バス等のご利用をお勧め致します。(最寄り駅、JR、市営地下鉄関内駅、市営地下鉄伊勢佐木長者町駅)

会場内はガム、飲酒、サングラスなどは禁止です。開会式での私語も慎みましょう。

会場内で小さいお子様が遊びまわったり、騒いだりしない様にご注意下さい。

《組手試合は I.K.O.N.国際空手道連盟極真会館ルールが基本》

(新極真、JKJO,JBKO 類似ルール)

参加者多数の場合、審判の儀礼挨拶なし、審判の旗コールは注意、減点の本数コールを省きます。

2 人の副審、主審 1 人のため、有効決定旗数は 2 本以上となります。

男女共通↓

ストライク&ディフェンス	1 人ずつ順番に 1 分間攻撃のみで判定 (延長戦無し)	
ビギナーズファーストクラス、チャレンジマッチ	本戦 1 分 30 秒で決着 (延長戦無し)	
幼年～中学生、壮年のトライマッチ	本戦 1 分 30 秒	延長戦 1 分で決着
高校生、一般のトライマッチ	本戦 1 分 30 秒	延長戦 1 分で決着
上記トライマッチで(幼年～中学、壮年)(壮年、一般混合の場合)	本戦 1 分 30 秒	延長戦 1 分で決着
東日本選手権 (幼年、小学生、中学生)	本戦 1 分 30 秒	延長戦 1 分 30 秒で決着
東日本選手権 (高校生、一般) 高校、一般は混合になる場合があります	本戦 2 分	延長戦 2 分で決着
シニアマスターズ	本戦 3 分	延長 2 分で決着

**【反則】下記の反則は「1 回目注意 1」、「2 回目注意 2」、3 回目「減点 1」、4 回目「減点 2 失格」となります
注意 2 までは、審判判定、減点 1 は技有がないと判定負けになります。**

《主な反則行為》 ①手技による顔面攻撃 ②背後(後ろを向いている相手)後頭部、脊髄への攻撃 ③相手の空手着、身体への掴み ④膝前方への攻撃(関節蹴り)⑤倒れている相手への攻撃 ⑥金的(急所)攻撃 ⑦身体を掌底等で押しての攻撃(ワンプッシュ含む)⑧身体を手、腕で掛けてからの攻撃 ⑨主審の「やめ!」試合停止後、試合時間終了後の攻撃 ⑩主審、副審の注意、指示に従わない行為 ⑪礼節が悪い態度 ⑫セコンドの悪い態度(相手選手、審判への罵声等)

上記、反則技、行為は悪質と判断した場合、1 回で減点、失格の場合もあります。

ルールを守り、反則をしない事は重要ですが、それ以上に対戦相手への敬意を大事にしましょう!

【組手試合防具規定】

赤コーナー用赤帯持参してください。

ストライク&ディフェンスはヘッドガード、ファールカップは不要となります

カテゴリー	防具着用規定（選手持参、貸し出し無し）
男女、幼年、小学生、の全てのカテゴリー（ストライク&ディフェンス、ビギナーズ、チャレンジマッチ、トライマッチ、東日本選手権）※幼年～小学3年までは膝サポーター任意（女子はチェストガード、下腹部ガード任意着用）	拳サポーター、脛サポーター、膝サポーター （清潔な布製品） ヘッドガード（フェイス金属網、プラスチック網有る物） マウスガード着用任意、帯留め任意
中学生、高校生、一般、壮年（シニアマスターズ以外）の全てのカテゴリー（ストライク&ディフェンス、ビギナーズ、チャレンジマッチ、トライマッチ、東日本選手権） 右記 ヘッドガード規定は 黄色マーカー部は → 参加募集要項内容から変更している部分があるので ご注意ください	オープンフィンガーグローブ（中学生は拳サポーター可） 脛サポーター、膝サポーター、白色ベースで、清潔な布製品 《ヘッドガード》 幼年少年、女子中学生は、フェイス金属網、プラスチック網有る物 男子中学生～一般、壮年（男女）はフェイスシールド 金属網、プラスチック網無い物（女子一般東日本選手権）帯び留め任意、マウスガード任意
シニアマスターズ、一般東日本選手権（男子） （女子はチェストガード着用、下腹部ガード着用）	素手、ヘッドガード無し 脛、膝、サポーター着用 マウスガード任意
女子の、中学生、高校生、一般、壮年	空手着内部に白色無地のTシャツを着用 チェストガード着用（スポーツブラタイプ）下腹部ガード着用、
全ての男子	ファールカップを空手着内部に着用。
全てのカテゴリー	感染対策のマスク、ヘッドガードのシールド着用は全て任意とします。（感染状況により変更あり）

テーピング着用は大会ドクターの許可が必要となります。

上記、規定の防具が着用されない場合は失格となります。 ☆空手着には氏名を明記、腕まくり禁止。

選手呼び出し係はいませんので、各選手は自分の試合の5試合前には出場コート、

出場コーナー（ゼッケン番号の少ない方が白コーナー、多い方が赤コーナー）にて待機して下さい。

（型、組手両方出場の選手のゼッケン番号は共通ゼッケン番号のため、上記の限りではありません）

選手呼び出しアナウンスコールがあっても不在の場合は失格となる事があります。

単なる予防のためのテーピングは禁止です。必要な選手は診断書、大会医事委員の承諾必要